

**folex**<sup>®</sup>  
I M A G I N G

プレスルーム製品  
オフセットプリント用システムソリューション

アンダーレイフィルム

アンチマーキングフィルム



## 40年の歴史をもつフォーレックス・ドイツ社

「ゴールデンショット」を以って、Vico Torriani(ヴィコ・トリアーニ)は1968年8月25日にドイツのテレビに色彩をもたらし、フォーレックスASポリエステル製モンタージュフォイルの世界的普及のスタートを切りました。有力雑誌社は、広告市場の要求に応じてより多くのカラーを使用しなければなりませんでした。従来からのガラス上へのフィルム製作は、印刷会社における4色刷り分野ではもう限界となりました。簡単で頑丈なソリューションは、透明なポリエステルフォイルによってもたらされました。短期間のうちに、多くの印刷会社が当社の耐静電モンタージュフォイルを採用しました。オフセット用フォーレックスASならびにグラビア用フォーレックスANは、カラーセットモンタージュ用のポリエステル-モンタージュフォイルの同義語となりました。

各顧客が独自のサイズを希望したため、シュヴィッツ(スイス)のフォーレックス本社における生産能力が限界にまで達しました。これは、1968年のドライアイヒにおけるフォーレックス Dr. シュロイスナー GmbH の設立を決定的なものにしました。

さらに同年にはハンブルグにテクノプラスト・コーティング会社が設立され、モンタージュフォイルと並んで同様に拡張しつつあるグラビア印刷のピグメントペーパー用のフォイル市場に参加しました。

1973年には、テクノプラスト社はケルン市に移動し、新しい工場内における時代に適した条件下で印刷産業用の高度製品を生産し、現在に至っています。

1978年には印刷業界向けに、版胴とブランケット胴用の下貼り用に開発された糊付きポリエステルフォイルH 45(現在の商品名は フォラベースH 45)が紹介されました。技術に沿った改良と新種類を通して、この製品分野は今日まで常にユーザーのニーズを満たして発展してきました。

両企業の製品ラインアップにおける提携関係を深めるために、1990年にはフォーレックスと合併しました。この時期には、パッケージ印刷におけるインライン・コーティングも重要になってきました。商標名フォラコートの下で多数の特許および意匠登録を通して、またポリマーベースのストリップ型コーター版を通して、当社は市場と技術面のリーダー的地位を獲得しました。

この主要市場への商品に平行して、フォーレックス企業グループはそのノウハウを他の「問題解決」にも利用しました。例えば、UVインキ用の特殊カラーボックスフォイルが考案され、輪転機の分野ではインキ付着を防ぐアンチマーキングフィルムを開発し、すでに市場を拡大しつつあります。印刷分野におけるあまり目立たない部分において、フォーレックス製品は印刷品質の高度化に貢献しています。

ポリエステル-アンダーレイフィルム	4-5
粘着剤付/粘着剤なし	
フォラベース アンダーレイフィルムの一覧	6
アンチマーキングフィルム	6-7
粘着剤付/粘着剤なし	
用語集	7



接着型



強接着型



すべり抑制型



ポリエステル基盤



詰まりづらく/自己回復性あり



位置再調整可能



XXL(特大)サイズ版あり

## ポリエステル-アンダーレイフィルム(粘着剤付)

フォラベース製品ラインのポリエステル-アンダーレイタックフィルム(粘着剤付き)は、水や洗浄液に対する高い耐膨潤性を特徴とします。枚葉機ならびに輪転機における胴仕立ての際に、シリンダーとベアラのギャップを調整すること利用されます。アンダーレイタックフィルムは、特に自動版交換装置を備えた印刷機での自動化をサポートし、後の処理を容易にします。接着面のきめの細かい線による微細な溝がシリンダーへの貼り付けを容易にし、必要に応じて貼り直しも簡単です。接着面は、離型紙でカバーされています。フォラベースアンダーレイタックフィルムは、60°Cまでの高い耐熱性を特徴とします。

引き裂きに強く、伸縮のないポリエステルは、ペーパー製のアンダーシートと比較して高い加圧においても厚みが減少することがありません。さらにPVCが含有されていないので、使用済みフィルムを問題なく廃棄処理することができます。

純正フォラベースアンダーレイフィルムにはフォラベースの印字ならびにwww.folex.comが印刷されています。これらのマークだけが寿命の長い安定した品質を通して生産の安全性を保証します。

標準品の厚さは、6ページの製品一覧をご参照ください。

### ■ フォラベースH45



標準製品フォラベースH45は、アンダーレイタックフィルムの伝統的製品です。フォラベースH45は、ほとんどすべてのシリンダーに対して理想的な特性を示し、特に版胴への使用をお勧めします。

### ■ フォラベースH46



フォラベースH46は、特に大型シートオフセット機への使用に開発されました。この製品は、7型サイズ以上のすべての市販印刷機用です。

### ■ フォラベースH45-RB



フォラベースH45-RBは、実証済みの標準製品H45と同様の粘着剤が片面に塗布されています。反対面に施された特殊マット加工は、特に輪転印刷機におけるラバーブランケット布層の滑りを抑えます。



## ■ フォラベースH47-RB



フォラベースH47-RBは、新開発の粘着剤が塗布され、洗浄液に対する高い耐性と並んで改善された保持力ならびにブランケット胴への貼り付け安定性を提供します。このフィルムには片面にラバーブランケット布層の滑りをおさえる特殊マット加工がされています。各種印刷機のシリンダーに適応し、フィルム交換におけるシリンダーの洗浄時間を大幅に短縮することができます。

## ■ フォラベースH55-RB



フォラベースH55-RBは、多種類のアンダーレイタックフィルムの中で特にセラミックコート of シリンダーへの使用に強固な接着力ならびに高い保持力を発揮します。このフィルムはすべてのRBバリエーションと同様に、片面にラバーブランケット布層のすべりを抑える特殊マット加工がされています。

## 粘着剤なしのポリエステル-アンダーレイフィルム

粘着剤なしのフォラベースアンダーレイフィルムは、水や洗浄液の影響下における高い耐膨潤性を特徴とします。引き裂きに強く、伸縮のない材質は、ペーパー製のアンダーシートと比較して高い加圧においても厚みが減少することがありません。汚れたフィルムは、通常の洗浄剤で洗浄することができます。

標準品の厚さは、6ページの製品一覧をご参照ください。

## ■ フォラベースU



フォラベースUは、接着層のない長寿命の未処理ポリエステルフィルムで、膨準しやすく、裂けやすいペーパー製のアンダーシートにとってかわるものです。このフィルムは、ハードパッキングが必要とされる場合にご使用をお勧めします。

## ■ フォラベースソフトU



フォラベースソフトUは、寸法安定性に優れたポリエステルとソフトなポリウレタンから構成される耐膨潤性に優れた複合仕立て材です。このソフトな構造は、ペーパー製アンダーシートと同様の柔軟性があり、取り扱いが容易です。他のアンダーシートと比較して、このポリマー製仕立て材は特に強烈な詰まりにおいても損傷を受けることがなく、長期に渡る理想的なインクの転移性、網点の再現性を保証します。

フォラベースアンダーレイフィルム - 標準品の厚み一覧

	H 45	H 46	H45-RB	H 47-RB	H 55-RB	U	ソフトU
標準品の厚さ(mm)	接着型	接着型XXXL	マット型接着型	より強力な接着型	マット型強力接着型	非接着型	非接着型ソフト表面
0,04	<i>f</i>					<i>f</i>	
0,08	<i>f</i>					<i>f</i>	
0,10	<i>f</i>					<i>f</i>	
0,12	<i>f</i>					<i>f</i>	
0,14	<i>f</i>		<i>f</i>		<i>f</i>	<i>f</i>	
0,16	<i>f</i>		<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	
0,18	<i>f</i>		<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	
0,20	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	
0,23	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	
0,25	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	<i>f</i>	
0,28	<i>f</i>					<i>f</i>	
0,30	<i>f</i>	<i>f</i>				<i>f</i>	
0,35	<i>f</i>	<i>f</i>				<i>f</i>	
0,40	<i>f</i>	<i>f</i>					<i>f</i>
0,45	<i>f</i>						<i>f</i>
0,50	<i>f</i>						<i>f</i>
0,55	<i>f</i>						<i>f</i>
0,60	<i>f</i>						<i>f</i>
0,75							<i>f</i>
0,95							<i>f</i>

アンチマーキングフィルム

アンチマーキングフィルム

フォーレックス・アンチマーキングフィルムは、ポリエステルフィルムをベースとして、表面に特殊コーティングによる立体層を有しています。この特殊立体層は突起部分のみが印刷物に接触し、フィルム表面上へのインクの付着を抑えます。そのようにフォーレックス・アンチマーキングフィルムはトランスファシリンダー上への、あるいは輪転機におけるドラムキャップへの再度の印刷インキの付着を抑制し、全印刷工程を通して印刷品質を安定させます。他の繊維ベースの代替品と比較して、アンチマーキングフィルムは汚れを通常の洗浄剤で簡単に洗浄することができます。

フィルムの表面が粗ければ粗いほど、印刷物に接触する部分が小さくなり、インキの付着するリスクが少なくなります。粗い表面(7 μ)で稀に画像に障害が発生する場合は、よりきめの細かいアンチマーキングフィルム (3.5 μ)の使用をお勧めします。

## ■ アンチマーキングフィルムSA



粘着剤付きのフォーレックス・アンチマーキングフィルムは、表面粗度 $3.5\ \mu\text{m}$  (厚み $0.20\ \text{mm}$ )ならびに $7\ \mu\text{m}$  (厚み $0.25\ \text{mm}$ )が標準品として用意されています。接着面は、離型紙でカバーされています。

## ■ アンチマーキングフィルムNA



粘着剤なしのフォーレックス・アンチマーキングフィルムは、表面粗度 $3.5\ \mu\text{m}$  (厚み $0.20\ \text{mm}$ )ならびに $7\ \mu\text{m}$  (厚み $0.25\ \text{mm}$ )が標準品です。

**接着力(アドヘージョン)：**これらのアンダーレイタックフィルムは、当社から出荷される前に接着力に関する試験が行われます。フィナート 1に基づく試験方法では、接着されたフィルムが一定時間後に金属面から剥がされるときに要する力がチェックされます。

**表面粗度：**表面粗度は表面粗度計で測定され、通常はRa値(算術中間粗度)あるいはRz値(10x最大中間粗度)で表されます。値が高いほど表面の粗度も高くなります。

**ポリエステル：**当社のポリエステルフィルムは、一般に市販されているプラスチック製アンダーレイフィルムに対して、少量のリサイクル原料を含む二軸延伸のポリエステルで製造されたフィルムのみを使用しています。それにより、正確な厚みならびにサイズの高い安定性が得られます。ペーパー製のアンダーシートに比べて、フィルムは詰まりや巻き込みにも損傷を受けません。

**ポリウレタン：**ポリウレタンは、下地材として特別に優良なゴムのような柔軟性を持っています。このような材質による表面は、多大の負荷(例えば数回に渡って折り曲がったシート)にも対応でき、完全に元の状態に戻ることができます。そしてフィルムは厚みを失うことなく、継続使用することができます。

**RB:** RB(=ラバーブランケット)製品は、片面に粘着剤塗布が施してあり、離型紙でカバーされているポリエステルフィルムで構成されています。フィルムの接着しない側にはマット加工が施されています。滑らかなポリエステル表面に対して、ラバーブランケットの布地層はそのような粗いマット層上に固定されます。その結果、網点のダブりを抑え、インクの転移性を向上させることができます。

**保持力：**アンダーレイタックフィルム(粘着剤付)の保持力は、フィナート8に基づいて評価されます。そこでは、接着されたフォイルは摂氏 $60^{\circ}\text{C}$ の温度の下で接着面に平行した牽引負荷を掛けられます。フィルムがそのような負荷に耐えられる時間が長いほど、シリンダー上でのフィルムの滑りの危険性は少なくなります。

**自然環境保護：** フォラベースアンダーレイフィルムにはPVCが含まれていませんので、一般ごみとして問題なく廃棄処理することができます。さらに、欧州規定2002/95/EG「特定危険物質の使用制限」にも準拠しています。ご要望に応じて、当社フィルムROHS-適合性証明書も発行しています。

## 用語集

フォーレックスAG(本社)  
Bahnhofstrasse 92  
CH-6423 Seewen-Schwyz(スイス)  
☎+41 (0)41 819 39 39  
☎+41 (0)41 810 01 35  
ウェブサイト:www.folex.com  
メール:int.sales@folex.ch

フォーレックス GmbH  
Unnauer Weg 6c  
D-50767 Köln(ケルン/ドイツ)  
☎電話:+49 (0)221 97 94 79 0  
☎ファックス:+49 (0)221 97 94 79 9  
ウェブサイト:www.folex.de  
メール:info@folex.de

Folex SARL  
13, Avenue de la Gare  
Montigny-Le-Bretonneux  
F-78181 Saint-Quentin en Yvelines Cedex(フランス)  
☎+33 (0)1 39 44 62 00  
☎+33 (0)1 39 44 62 01 ou 02  
www.folex.fr  
folexfr@folex.fr

Folex Limited  
19 Monkspath Business Park  
Shirley, Solihull  
West Midlands B90 4NY U.K.(英国)  
☎+44 (0)121 733 3833  
☎+44 (0)121 733 3222  
www.folex.co.uk  
sales@folex.co.uk

Folex S.r.l.  
Via Leonardo Da Vinci, 43  
I-20090 Trezzano sul Naviglio (MI、イタリア)  
☎+39 (0)2 48 46 41 05  
☎+39 (0)2 48 46 32 03  
www.folex.it  
folexit@folex.it

フォーレックス株式会社  
船橋市山野町53-1-103,  
〒273-0026 日本国千葉県  
☎+81 47 420 3350  
☎+81 47 420 3352  
ウェブサイト:www.folex.co.jp  
メール:mail@folex.co.jp